令和2年度 法人本部 事業計画

今年度は法人中期計画(平成 29 年 4 月 1 日~平成 34 年 3 月 31 日)の 4 年目に当たり策定された6 テーマに沿って全事業所が残る 2 年間をかけて具体的な成果を形に残すまとめの年に入ります。また、法人を取り巻く外部環境が年々と厳しさを増す中で、今後も将来にわたってご利用者・ご家族のみならず、地域関係者に安心して福祉サービスをご利用いただけるよう、法人・施設の安定運営と良質な福祉サービスの提供を目指し、外国人も含めた人材の確保と、その育成に引き続き注力いたします。更に、新規介護事業の運営や介護職以外の社員も将来像を描ける仕組みの構築などを推進することにより、より健全で強い法人体質づくりに努めてまいります。

① キャリアパスの導入

将来展望が描けるよう介護職以外の社員も弾力的な人材登用を推進することが急務である中、 新年度より「採用」「定着」「育成」に直結するキャリアパス制度を導入します。

② 東浅井プロジェクトⅡの推進

一宮市の第7期介護保険事業計画に基づいた広域型特別養護老人ホームの整備に係る公募申込を行い、事業を推進します。(審議事項第9号議案)

③ 外国人労働者の受入れ促進

「外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律」の成立に伴い、技能 実習制度に介護職種が追加されたことにより、法人として主にベトナムからの技能実習生を受 け入れ、実習生の定着化と技術指導に注力します。

④ 計画的施設整備

建物、設備の長期維持に向け、優先順位・経済合理性を考えて計画的な対応を図ります。

⑤ 広報活動

季刊広報誌の掲載内容を見直し、ご利用者やご家族により親しみやすく、施設の様子が窺える 広報誌づくりに努めます。

⑥ 防災・減災活動

火災、大規模地震、水害、土砂災害等、不慮の災害に対処できる施設づくりに努めます。

以上